

第23回（平成25年度）食アメニティコンテスト

石畳の宿 さくらの会

平成26年3月24日に東京都・馬事畜産会館にて第23回食アメニティコンテストの受賞式および活動発表会が開催され、農林水産大臣賞に輝いた石畳の宿の指定管理者である「さくらの会」が出席いたしました。

授賞理由として、

- ①豊かな自然と暮らしの文化を守る“村並み保存運動”を始めとし自主努力を通じて地域の郷土料理、食文化の保存・開発の普及と地域の活力の増進に寄与していること。
- ②後継者、担い手の確保に努力していること。
- ③子どもたちに食育を通じて、“未来に希望をつなぐ”など、会員や地域の細やかな“おもてなし”風土。

文字通り、訪れる人々に、常に心地よさ（アメニティ）を提供していることが評価され、今回の受賞に繋がりました。



授賞式後の交流会の場においても他の受賞者の方々より、食は乱れている！！
郷土料理を守り、子供たちに残していく！！
食品が安心・安全であること、食品添加物は使わない！
調味料は厳選されたものを使用する！
など、意見交換しながら交流ができたことで、改めて真摯な気持ちで活動に取り組む意欲が湧きあがりました。
他の受賞者の積極的な販売・PR活動などをお手本に、良いものは積極的にチャレンジしていきたいと思えます。
これからも、一人一人が丁寧に取り組み、地域の味への拘りを守りながら“栗の渋皮煮”“煮梅”の販路開拓など意欲的に挑戦していきたいと思っています。

